

宇土市入札監視委員会 審議概要  
(令和4年度第1回定例会議)

今回の会議は、新型コロナウイルス感染防止の観点から書面審議にて実施した。

書面審議完了日		令和4年11月4日(金)	
場 所		書面審議にて実施	
回答者	委員会	村上 泰浩 委員長 伊藤 博士 委員 中村 茂 委員 上拂 耕生 委員	
	市	指名等審査会委員, 事務局(財政課契約管財係, 工事検査係)	
審議対象期間		令和4年2月1日~令和4年8月31日	
抽出案件		44(3)	(備考) “カッコ書き”内 は不調及び中止 件数。
一般競争入札		2(1)	
指名競争入札		41(2)	
1億円以上		0(0)	
5千万円以上1億円未満		0(0)	
1千万円以上5千万円未満		16(0)	
5百万円以上1千万円未満		6(0)	
3百万円以上5百万円未満		7(1)	
3百万円未満		12(1)	
随意契約 (予定価格130万円以上)		1(0)	
その他		0(0)	
委員からの意見・質問, それに対する回答		意見・質問	回 答
		次のとおり	次のとおり
委員会による意見の具申の内容		次のとおり	

1 入札制度及び対象期間内の工事について

【事務局より、入札制度について、また対象期間内に行った工事入札全般についての説明】

質問及び意見	回 答
<p>・「網田コミュニティセンター造成工事」の入札中止の経緯について</p>	<p>本案件は、令和4年7月13日付で公告を行い、下記のスケジュールで入札執行予定としていた。</p> <p>①7/13・・・公告 ※設計書等も併せて公開                  ②8/2・・・質疑書提出期限                  ③8/9・・・質疑書に対する回答期限                  ④8/18・・・開札</p> <p>令和4年7月22日付で入札参加予定業者より質疑書を受理。内容としては、設計書に関するものであった。</p> <p>工事発注担当部署に質疑内容の情報提供・確認要請を行ったところ、設計違算との報告があった。これを受け事務局として、設計違算により適正な予定価格による発注不可と判断し、入札中止とした。</p>
<p>・随意契約となった「令和3年度 鶴見塚地区水路改修工事」において、不調となった原因について</p> <p>※入札4回の不調を経て随意契約となった案件</p>	<p>不調となった要因として、当該工事は、発注当初においてはJR近接工事としており、施工範囲には線路に近接した箇所も含まれ、発注者(宇土市)だけではなく、JRとも協議を行いながら慎重に工事を進めていかなければならない内容となっていた。</p> <p>入札3回目からは、JR協議のもと施工方法の見直しを行い、線路に近接する箇所を機械による施工ではなく、人力による施工にすることで一般土木工事として発注を行った。しかし、一般土木工事となったからといって施工管理の面の負担が減少したわけではなく、機械施工と同様に慎重に工事を進めていく必要があり、業者にとって難しい施工内容となっていた可能性もある。</p> <p>不調となった原因については、発注時期や予定価格等多くの可能性が考えられるが、上記内容もその一端となったのではないかと考える。</p>

2 指名停止措置等について

【事務局より、期間内の指名停止措置、指名回避措置についての説明】

質問及び意見	回 答
・質問及び意見無し	

3 抽出事案について

【事務局より、抽出事案3件の工事概要、指名の経緯、開札結果について説明】

	件 名	入札等方式 (入札参加 業者数)	条件付一般競争入札：参加資格設定理由 指名競争入札：指名業者選定理由 随意契約：見積業者選定理由	落札率 (%)
1	令和4年度 笹原地区水路改修工事 《対象期間内の指名競争入札案件の中で、最も予定価格が高かった案件》	指名競争 (12社)	「指名審査方針」による。 《工事概要及び指名業者選定理由》 当該水路は、老朽化による損傷が著しく、水路各所から漏水が生じており、管理に苦慮している状況であるため、用水路改修を行い、管理省力化及び安定した農業用水の供給を図るもの。 ・2号水路 366.4m ・4号水路 368.8m ・6号水路 371.0m ・10号水路 183.5m  業者選定については、市内の有資格者の中から本工事と同種工事（土木一式工事）の実績を有するものを指名した。	97.41
2	令和4年度 二の丸墓園整備工事 《対象期間内の案件の中で、1番目に落札率が高かった案件》	指名競争 (7社)	「指名審査方針」による。 《工事概要及び指名業者選定理由》 老朽化した既存納骨堂を解体撤去したうえ、新たな納骨堂を設置するもの。 ・土間コンクリート基礎築造 77.98m <sup>2</sup> ・石造納骨堂設置 96室分 ・カロート（地下式納骨堂）設置 2箇所 ・コンクリート造納骨堂取壊し 20室分  業者選定については、市内の有資格者の中から本工事と同種工事（建築一式工事）の実績を有するものを指名した。	99.78

3	<p>令和4年度 立岡自然公園 駐車場整備工事他1件 《対象期間内の案件の中で、最も落札率が低かった案件》</p>	<p>一般競争 (申請8社) (応札6社)</p>	<p>《工事概要》 【土木一式工事】 平成28年熊本地震において、本公園内駐車場に多くの市民が車で自主避難され、駐車場が不足する状態であった。今後、地震等の自然災害発生時には多くの市民が避難することが想定されるため、駐車場の拡張整備を行い防災対策を図るもの。併せて、照明設備、備蓄庫を新設し、避難場所としての機能強化を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場舗装工 3963.5m<sup>2</sup></li> <li>・ 大型水路工 68m</li> <li>・ 側溝工 174.6m</li> <li>・ 照明設備工 6台</li> </ul> <p>《資格審査会による入札参加資格について》 以下は基本的要件以外の資格要件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宇土市内に、主たる営業所又は本店の権限を委任した営業所(支店等)(土木一式工事に係る建設業の許可を有するものに限る。)を有すること。</li> <li>・ 格付要綱の規定に基づき、令和3年7月の格付けにおいて、土木一式工事に係るB等級以上の認定を受けている者であること。</li> <li>・ 施工実績は求めない。</li> <li>・ 次に掲げる基準をすべて満たす監理技術者又は主任技術者を当該工事に専任で配置できること。</li> </ul> <p>(1) 1級土木施工技士又は2級土木施工管理技士の資格を有する者</p> <p>(2) 下請契約が4,000万円以上になると見込まれる場合は、土木一式工事に係る有効な監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者</p> <p>(3) 令和4年7月25日【※競争参加資格確認申請の締切日】以前に3か月以上の雇用関係がある者</p>	74.88
---	---	-----------------------------------	---	-------

質疑内容

質問及び意見	回 答
<p>《抽出案件 2 関連》 他の案件と比較して、落札率が高くなった原因について</p>	<p>落札率が高くなるのは、個々の業者の様々な事情によるため正確に把握することは難しいが、その事情としては、以下のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な工事内容が専門工種（墓石）となるため、下請の比率が大きくなること。</li> <li>・指名した業者は、建築工事以外にも、土木工事や舗装工事等の指名願（入札参加資格申請）が出ており、それらの別の工事で落札できる可能性があるため、当該工事への競争意欲が低下した。</li> </ul> <p>今後も、落札率、応札率や不調率の改善に向けて発注時期や適正工期、指名業者等を見極め、競争性の確保に努めながら入札を執行していく。</p>

4 例規改正について

【事務局より、例規改正についての説明】

質問及び意見	回 答
<p>・質問及び意見無し</p>	